

身体障害者診断書・意見書（呼吸器機能障害用）

氏 名	年 月 日生	男 ・ 女
住 所		
① 障害名（部位を明記） 呼吸器機能障害		5 2 0 0 1 5 2 0 0 3 5 2 0 0 4
② 原因となった 疾病・外傷名	交通、労災、その他の事故、戦傷、戦災 自然災害、疾病、先天性、その他（ ）	
③ 疾病・外傷発生年月日 年 月 日・場 所		
④ 参考となる経過・現症（エックス線写真及び検査所見を含む）		
障害固定又は障害確定（推定） 年 月 日		
⑤ 総 合 所 見		
〔 将来再認定 要（軽度化・重度化）不要 〕 再認定年月 年 月		
⑥ その他の参考となる合併症状		
上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付す。 年 月 日 指定医師勤務先 （所在地・名称・電話番号） 診療担当科名 科 医師氏名 ㊟		
身体障害者福祉法第 15 条第 3 項の意見〔障害程度等級についても参考意見を記入〕 障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に ・該当する （ 級相当） ・該当しない		

〔注意〕 1. 障害名には現在起こっている障害、例えば両眼失明、両耳ろう、右上下肢麻痺、心臓機能障害等を記入し、原因となった疾病には、角膜混濁、先天性難聴、脳血管障害、僧帽弁膜狭窄等原因となった疾患名を記入してください。

2. 障害区分や等級決定のため、高槻市から改めて診断内容についてお問合わせする場合があります。

呼吸器の機能障害の状況及び所見

1. 身体計測

身長 cm 体重 kg

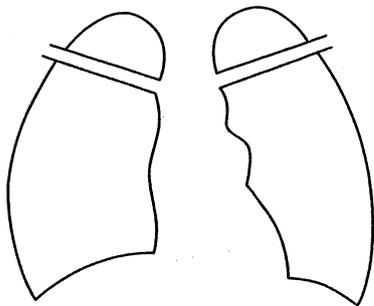
(該当するものを○でかこむこと)

2. 活動能力の程度

- ア 激しい運動をした時だけ息切れがある。
- イ 平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。
- ウ 息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることがある。
- エ 平坦な道を約100m、あるいは数分歩くと息切れのために立ち止まる。
- オ 息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをするときにも息切れがある。

3. 胸部エックス線写真所見 (年 月 日)

- ア 胸膜癒着 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)
- イ 気腫化 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)
- ウ 線維化 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)
- エ 不透明肺 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)
- オ 胸郭変形 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)
- カ 心・縦隔の変形 (無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度)



4. 換気機能 (年 月 日)

ア 予測肺活量 ____ . ____ L (実測肺活量 ____ . ____ L)

イ 1秒量 ____ . ____ L (実測努力肺活量 ____ . ____ L)

ウ 予測肺活量1秒率 ____ . ____ % $(= \frac{\text{イ}}{\text{ア}} \times 100)$

(アについては、下記の予測式を使用して算出すること。)

肺活量予測式 (L)

男性 $0.045 \times \text{身長(cm)} - 0.023 \times \text{年齢(歳)} - 2.258$

女性 $0.032 \times \text{身長(cm)} - 0.018 \times \text{年齢(歳)} - 1.178$

(予測式の適応年齢は男性 18-91 歳、女性 18-95 歳であり、適応年齢範囲外の症例には使用しないこと。)

5. 動脈血ガス (年 月 日)

ア O₂ 分圧 :

①室内気

____ . ____ Torr

②酸素吸入 吸入流量 ____ l/分 濃度 ____ %

____ . ____ Torr (室内気での推定値 ____ . ____ Torr)

イ CO₂分圧 :

____ . ____ Torr

ウ pH : ____ . ____

エ 採血より分析までに時間を要した場合 : ____ 時間 ____ 分

オ 耳朶血を用いた場合 : []

カ SpO₂ :

①安静時 ____ %

②労作時 ____ %

労作の内容 []

(注) O₂分圧については、本人の状況により酸素吸入中の数値しか得られない場合、室内気での推定値を記入すること

6. その他の臨床所見